

第23号

一步前進 校長室からのつぶやき

私自身が思っていること、考えていることをつぶやきたいと思います。

譲り合う姿が微笑ましい

朝夕がだいぶ寒くなり、日中の時間も短くなってきました。

朝、登校指導をしていると様々な場面を目にすることができます。

最近、素敵だなと感じていることをいくつかあげたいと思います。それは、



- ① 生徒のあいさつの声が少しずつ大きくなっている？
- ② 先生より先にあいさつしてくれる人が増えてきた？
- ③ 中には立ち止まって、目を見てあいさつを返してくれる生徒もいます。後ろから声をかけてくれる人も。
- ④ 左右をよく見て、安全を確認して横断している。
- ⑤ 保護者の方も車の窓越しに、お辞儀をされたり、「おはようございます」と声をかけてくださる方もいらっしゃって、大変嬉しいです。

などなど、朝から大変気持ちが良くなります。

中でも特に、素晴らしいなと感じたことは、生徒と保護者の車が駐車場の出入り付近ですれ違う時のことです。安全を確認するためにそれぞれが一時停止するのですが、お互いに我先にと行動せずに「どうぞ。どうぞ。」と譲り合っている場面です。もちろん歩行者が優先ですから車が停車するのですが、互いにアイコンタクトをとって譲り合う場面はなんだかほっこりします。このように謙虚な姿勢と相手を尊重する行動ができる则みんなが気持ち良くなります。

是非これからも、もっと素敵なあいさつと譲り合う謙虚な気持ちを発揮して、素敵な学校、素敵な家庭、素敵な地域にしていきたいと思います。

11月1日から7日までは「地域が育む『鹿児島県の教育』県民週間」でもあります。さらに素敵な声が響くといいですね。

「地域が育む『鹿児島県の教育』県民週間」